

1.光回線の契約、乗り換えで確認することのチェックリスト

光回線を選ぶ人全員がチェック

家でインターネットをよく使うか？

家で動画を何時間も見たり、アプリでよく遊ぶ人には、通信速度の制限がほとんどかからない光回線がオススメ。一方、家ではなく、外でインターネットを使うことが多い人には、テザリングやモバイルルーターがオススメ。(テザリング・モバイルルーターを利用する場合は、通信速度の制限に注意。テザリングとモバイルルーターを知らない人は下の「もっと詳しく」を参照)

通信速度の制限について

通信速度の制限とは、文字通り通信速度に制限がかかり遅くなってしまいます。詳しくは以下をご覧ください。

A. 光回線の場合

明確に「〇〇GB以上を使ったら、通信速度の制限をかける」と明言しているプロバイダもあれば、明確な基準を設けず、状況に応じて通信速度の制限をかけるプロバイダもある。

毎日数十GB以上を利用する予定がある方は、あらかじめ、プロバイダに通信速度の制限がないかを確認するとよい。

ちなみに「プロバイダ」とは、端末をインターネットにつなぐ業者のこと。

光回線を引いただけでは、インターネットに接続することはできず、プロバイダとの契約が必要になる。

*「3.プロバイダを賢く選ぶためのチェックリスト」も用意しているので、ぜひチェックしてみてください。

B. テザリングの場合

1 テザリングとは、スマホが利用している通信回線(4Gなど)に、インターネットにつながっていないPCやタブレットなどの端末をWi-Fiでつなげて、利用する機能のこと。

docomoやau、ソフトバンクなどのキャリアを契約するときに、「テザリング」のオプションを契約しておけば、スマホを経由してパソコンやタブレットなどをインターネットに接続できるようになる。

ただし、テザリングを使うと、契約しているプランで決められたデータ通信量を消費するため、パソコンの接続時間が長い場合、スマホで使える通信量が減ってしまうので注意。

C. モバイルルーターの場合

モバイルルーターとは、Wi-Fiの電波を発信している、持ち運び可能な小さな機械のこと。

モバイルルーターから発信されているWi-Fiを、インターネットにつながっていない機器と接続することで、モバイルルーターが契約している通信回線につなげることができる。

以下に代表的なモバイルルーターの注意点を記載するので、モバイルルーターの利用を検討している人は確認してほしい。

1. Y!mobile(ポケットWi-Fi)

3日間で10GBを使うと、当日の18時～翌日の1時まで通信速度が遅くなる。

詳しくは、Y!mobileの公式サイトを確認すること。

また、『7GBプラン』を契約している場合、1ヶ月間で使用した通信量が7GBを超えると遅くなるので注意。

2. WiMAX

3日間で10GBを使うと、翌日の18時～26時の間、通信速度が遅くなる。

また、『7GBプラン』を契約している場合、1ヶ月間で使用した通信量が7GBを超えると遅くなるので注意。

詳しくは、WiMAXの公式サイトを確認すること。

インターネット回線の速さや安定性を重視するか？

オンラインゲームをしたり、動画を観たり、重いファイルのやりとりをしたりする場合、通信回線の速度や安定性が求められる。この場合は、通信速度が速く、安定している光回線がオススメ。

逆に、通信速度や安定性をそこまで重要視していない場合は、モバイルルーター(※)でも十分なことが多い。

※ただし、モバイルルーターの場合、利用した通信量が一定に達すると、通信制限がかかるものが多いため注意。

2 通信速度の制限に関しては、チェック項目1番の補足説明を確認すること。

【*用語解説】

・モバイルルーター

Wi-Fiを発信している機械のこと。

詳しくはチェック項目1番の「もっと詳しく」で確認できる。

| | | |
|----------|--|--------------------------|
| <p>3</p> | <p>複数人で同じ回線を使うことがあるか？</p> <p>複数人で住んでいる場合、それぞれのパソコンやスマホなど複数の端末で、同時に光回線以外のWi-Fiに接続すると通信速度が不安定になることが多い。 光回線を経由しているWi-Fiなら、複数の端末で同時に接続しても、通信速度が安定することが多い。 ※一人暮らしで、インターネットをあまり使わない場合は、テザリング(*)やモバイルルーター(*)で十分なことが多い。</p> <p>【*用語解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テザリング スマホからWi-Fiを飛ばす機能のこと。 詳しくはチェック項目1番の「もっと詳しく」で確認できる。 ・モバイルルーター Wi-Fiを発信している機械のこと。 詳しくはチェック項目1番の「もっと詳しく」で確認できる。 | <input type="checkbox"/> |
| <p>4</p> | <p>写真や動画など、重いファイルのアップロードやダウンロードをする機会が多いか？</p> <p>通信には上り(のぼり)と下り(くだり)があり、ファイルの送信やアップロードにおいては、上りの回線の通信速度が重要。 光回線は上りと下りのどちらも通信速度が速いので、重いファイルをやり取りしたり、動画をアップロードする機会が多い人は、光回線がオススメ。</p> <p>【詳細説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上りと下りの通信速度が違う光回線もあるため、注意。 上りとはアップロードのことで、動画のアップロード、メール・写真の送信、SNSでつぶやくときなどに関係する。 下りとはダウンロードのことで、動画の視聴、メール・写真の受信、WebサイトやSNSを見るときなどに関係する。 ・「J:COM NET 1Gコース」は、上りが100Mbps(※)と、下りの通信速度の10分の1なので、注意。 「J:COM NET 光 1Gコース on auひかり」であれば、上りも下りも1Gbps。 <p>【*用語解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・bps 「1秒間に送れるデータ量」を表している。 「bits per second(ビット・パー・セコンド) = 1秒間に何ビット送れるか」の略。 bpsは基本的に、数値が高い方が速い。 | <input type="checkbox"/> |
| <p>5</p> | <p>光回線を契約し、インターネットが使えるようになるまでに、2~3週間程度待つことができるか？</p> <p>光回線を家で利用するためには工事が必要な場合が多く、利用できるようになるまでにある程度時間がかかる。 工事日が、申し込んでから2~3週間後になることもある。 光回線を申し込んですぐにインターネットが使えるようになるわけではないため、注意。 また、引越しシーズンの3~4月に申し込むと、工事の予約が取りにくく、1~2か月待たなくてはならないことも・・・。 ※光回線の会社によっては、光回線が開通するまでの間、モバイルルーター(*)を貸してくれるところもある。</p> <p>【*用語解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モバイルルーター Wi-Fiを発信している機械のこと。 詳しくはチェック項目1番の「もっと詳しく」で確認できる。 | <input type="checkbox"/> |
| <p>6</p> | <p>2年以上、同じ家に住む予定か？</p> <p>光回線を契約する場合、その多くは2年間などの契約期間が決められている。 引越などで光回線の契約期間に満たずに解約する場合、違約金が発生してしまう。 違約金の目安は、光回線の会社によって違う。(1万円程度のところもある) 解約金+工事費の残債で5万円ほどかかることも多い。 通信速度の速さと安定性をそこまで求めていない場合、引越してもそのまま使えるモバイルルーター(*)や、ホームルーター(*)を利用するのもアリ。 ちなみに、モバイルルーターやホームルーターは引越してもそのまま使えるが、住所変更の手続きは必要になるため、忘れずに。</p> <p>【*用語解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モバイルルーター Wi-Fiを発信している機械のこと。 詳しくはチェック項目1番の「もっと詳しく」で確認できる。 ・ホームルーター 家の中で使うことを目的とした、Wi-Fiを発信している機械のこと。 モバイルルーターとは違い持ち運びはできないが、モバイルルーターよりも同時に接続できる台数が多い、LANケーブルをつなぐことができるというメリットがある。 | <input type="checkbox"/> |

光回線を乗り換える人のみチェック

| | | |
|---|---|---|
| | <p>現在契約している光回線は「フレッツ光」か？</p> <p>NTTの「フレッツ光」を利用している場合、フレッツ光と同じ回線をNTT以外の会社が販売している「光コラボ(*)」に乗り換えたほうが支払う料金が安くなることが多い。 光回線のケーブルそのものは変わらないので、通信速度も変わらないことが多い。 (プロバイダ(*)が変わることで、通信速度が変わることはある) また、「フレッツ光」から「光コラボ」へ乗り換える場合、工事・機器交換は基本的には不要。 (引越しを機に乗り換える場合は、工事費用がかかることがある)</p> <p>【代表的な光コラボ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドコモ光 ・ソフトバンク光 ・ビッグローブ光 ・ぷらら光 ・@nifty光 ・OCN光 ・So-net光プラス <p>7 【光回線の系列の種類】</p> <p>光回線のケーブルは、基本的に以下の4つに分かれている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NTTの回線で運営「フレッツ光」 ・NTTの回線を別会社が使って運営「光コラボ」(ドコモ光、ソフトバンク光など) ・KDDIの回線で運営「auひかり」 ・電力会社の回線で運営「eo光」「コミュファ光」など <p>【*用語解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光コラボ 従来、NTTの光回線は、NTTが独占して販売していた。 しかし、2015年から、NTTの光回線の販売権限を他社に貸し出し始めた。 他社がNTTから借りて、販売している光回線が、「光コラボ」と呼ばれる。 ・プロバイダ パソコンなどの端末をインターネットにつなぐ業者のこと。 光回線を引いただけでは、インターネットに接続することはできない。 身近なものにたとえると、光回線が線路で、プロバイダが電車を運行する会社のイメージ。 私たちがほしいと思った情報を、電車に乗せて、光回線という線路を使って運んでくれる。 | □ |
| 8 | <p>現在の光回線で、スマホの料金が割引になる「スマホ割」が利用できるかを確認したか？</p> <p>光回線によっては、契約することでスマホの料金が安くなることもある。 スマホのキャリアによっては、月額料金が1台あたり1,000円ほど安くなる光回線もある。 今使っている光回線とは別の光回線で、スマホ割を使える場合は、乗り換えた方がおトクになる可能性が高い。 光回線の会社の公式サイトに、スマホ割が適用されるかどうか記載されている。</p> | □ |
| 9 | <p>【通信速度が遅くて乗り換えを検討している人へ】 今インターネットを使っている時間帯を違う時間に変えることはできないか？</p> <p>光回線の通信速度は、時間帯によって大きく変わることがある。 たとえば、夜～深夜にかけては通信速度が遅くても、朝方や夕方の時間帯は快適に使えることがある。 インターネットを使う時間帯をずらすことができる場合は、一度試してみるとよい。</p> | □ |

| | | |
|----|--|--------------------------|
| 10 | <p>【通信速度が遅くて乗り換えを検討している人へ】 プロバイダのプランをIPv6対応に変更できないか？</p> | <input type="checkbox"/> |
| | <p>現在のプロバイダ(*)のプランがIPv4(*)の場合は、IPv6(*)対応オプションを付けることで、通信速度が改善することがある。IPv4とIPv6は通信のルールの名前で、IPv6の方が新しく、通信速度が早い。場合によっては、20倍も早くなることもある。現在のプロバイダのプランを確認する方法は、以下の2つ。 ・プロバイダのマイページで確認する ・契約書類を見る</p> <p>【詳細説明】</p> <p>IPv6対応オプションにするには、別料金がかかることがある。また、無料であってもIPv6に対応した機器が必要になるため、プロバイダからレンタルするか、自分で買う必要がある。IPv6対応オプションに変更するときは、プロバイダ各社に必要な機器を確認すること。</p> <p>【*用語解説】</p> <p>・プロバイダ パソコンなどの端末をインターネットにつなぐ業者のこと。 光回線を引いただけでは、インターネットに接続することはできない。 身近なものにと考えると、光回線が線路で、プロバイダが電車を運行する会社のイメージ。 私たちがほしいと思った情報を、電車に乗せて、光回線という線路を使って運んでくれる。</p> <p>・IPv4、IPv6 今までは「IPv4(インターネット・プロトコル・バージョン・フォー)」という通信のルール(プロトコル)が主流だったが、新しく「IPv6」というプロトコルが現れた。 「IPv6(インターネット・プロトコル・バージョン・シックス)」では、通信するときに混雑していない経路を使えるため、速い通信が可能。</p> | |

2.光回線を賢く選ぶためのチェックリスト

光回線を選ぶ人全員がチェック

| | | |
|----|--|--------------------------|
| 11 | <p>光回線のタイプに「ファミリータイプ」と「マンションタイプ」の2つがあることを知っているか？</p> | <input type="checkbox"/> |
| | <p>光回線のタイプは、以下の2つに分かれている。 ・一戸建ての場合は「ファミリータイプ」 ・集合住宅の場合は「マンションタイプ」 一般的に、「マンションタイプ」のほうが「ファミリータイプ」よりも月額1,000円～2,000円ほど安い。マンションタイプは1つの光回線を複数の世帯で共有するため、一世帯あたりの負担が軽くなる。そのため、マンションタイプのほうが安い。 ※集合住宅でも、戸数によってはファミリータイプしか利用できない場合がある。 チェック項目12番の「もっと詳しく」で紹介しているサイトで、マンションタイプに対応している建物か調べることができる。</p> <p>【詳細説明】</p> <p>フレッツ光の場合、マンションタイプが使えない集合住宅でも、ファミリータイプを個別で引けることがある。 ※管理者の了承と、NTTの確認が必要。</p> | |
| 12 | <p>住む地域、建物が光回線に対応しているかを確認したか？</p> | <input type="checkbox"/> |
| | <p>光回線に対応していない地域や建物があるため、光回線の会社に確認が必要。 対応地域を確認する場合、光回線各社の公式サイトに、住所を入力すれば光回線に対応しているかどうか確認できるようになっている。ただし、集合住宅の場合は、その地域が光回線に対応していても、建物によっては対応していないことがある。そのため、サイトでの確認はあくまでも参考程度にしておくことよ。</p> <p>管理会社に、対応している光回線を確認するのが確実。</p> <p>【詳細説明】</p> <p>・フレッツ光、光コラボ(東日本) ・フレッツ光、光コラボ(西日本) ・auひかり ・NURO光</p> | |

| | | |
|-------------------------------|--|--------------------------|
| 16 | <p>大手の会社の光回線か？</p> <p>大手の会社の光回線(ドコモ光、auひかり、ソフトバンク光など)なら設備が充実していて、安定した通信速度である確率が高い。また、顧客をたくさん抱えているので、トラブルに対応した実績が多く、適切な対応をしてもらえることが多い。※ただし、【顧客が多い＝利用者が多い】ので、インターネットを使う人が多い時間帯(主に夜)は、回線が混雑して遅くなることもある。</p> <p>【大手光回線の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・auひかり ・BIGLOBE光 ・eo光 ・NURO光 ・コミュファ光 ・ソフトバンク光 ・ドコモ光 ・ピカラ光 ・フレッツ光 ・メガエッグ光 <p>※この記事の最後に、それぞれの光回線の詳細ページへのリンクがあります。ただし、フレッツ光はプロバイダとセットで契約できないので注意。(詳細は24番へ)</p> <p>【詳細説明】</p> <p>Studio Radishというサイトに、地域ごとの各光回線の口コミが掲載されている。また、価格ドットコムやTwitterの検索でも、口コミを見られる。Twitterで検索する場合は、「●●(光回線の名前) 速度」などのワードで検索するとい。ただし、口コミは誰でも書き込めるものなので、すべてを信用することは禁物。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 17 | <p>月額料金が割引になる「スマホ割」を利用できるか？</p> <p>現在使っているスマホの会社が光回線も提供している場合、スマホの月額料金が割引されることがある。割引額は1台あたり1,000円ほどになることも。現在使っているスマホの会社が、スマホ割の対象になっているか確認するとよい。(例:スマホがドコモなら、ドコモ光を契約する)</p> <p>【詳細説明】</p> <p>電力会社も、現在使っているスマホと同じ会社のもに変わると少しオトクになる。また、請求額を携帯料金と一緒に確認できるので、月々の支出の確認がラクになる。(auでんき、ソフトバンクでんきなど。ちなみにドコモは電気を取り扱っていない)「○年目以降は割引率が下がる」というスマホ割もあるが、それでも安くなることには変わらないため、スマホ割を適用できるのであれば、使うことをオススメする。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 18 | <p>電話やチャットでサポートしてくれるなど、サポート体制が整っているか？</p> <p>「ネットがつながらなくなった」など、問い合わせにすぐ返答してくれると、万が一のときに安心。電話やチャットでのサポート体制が整っているところがよい。また、専門のオペレーターが、問い合わせをした人のパソコンを遠隔操作して、サポートするサービスを用意している光回線の会社もある。(auひかり、NURO光、eo光など)</p> | <input type="checkbox"/> |
| 乗り換える人のみチェック | | |
| 19 | <p>「乗り換えキャンペーン」が行われているか？</p> <p>光回線を乗り換えるとき、これまで契約していた光回線から違約金を請求されることがある。新しく契約する光回線で「乗り換えキャンペーン」が行われていると、解約のときに発生する違約金を還元してくれることがある。たとえば、「他社からの乗り換えでかかる違約金・工事費を最大10万円までキャッシュバック」といったキャンペーンを行っている会社もある。「乗り換えキャンペーン」に申し込む時点では、今使っている光回線の契約が続いていることが前提になっていることが多い。「乗り換えキャンペーン」を利用するときは、慌てて今の光回線を解約しないように注意。※今の光回線を解約する時に発生する違約金・撤去費用の金額が書かれている書類のコピーを求められることが多い。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 3.プロバイダを賢く選ぶためのチェックリスト | | |
| 20 | <p>契約する光回線に対応しているプロバイダを確認したか？</p> <p>プロバイダは、光回線によって選べるもの変わる。先に、申し込む光回線を決めてから、その光回線に対応しているプロバイダを選ぶこと。公式サイトに、選べるプロバイダが掲載されているので、必ず確認する。※光回線によっては、選べるプロバイダが1つしかなかったり、光回線とプロバイダが同じ会社の場合もある。(ソフトバンク光、NURO光など)</p> | <input type="checkbox"/> |

| | | |
|----|---|--------------------------|
| 21 | <p>大手の会社のプロバイダか？</p> <p>インターネットの通信速度は、プロバイダによっても変わってくる。同じプロバイダでも地域や時間帯によって通信速度が大きく異なるが、大手の会社のプロバイダなら設備が充実しており、通信速度が安定している可能性が高い。 ※ただし、【顧客が多い＝利用者が多い】ので、インターネットを使う人が多い時間帯(主に夜)は、回線が混雑して遅くなることもある。</p> <p>【大手プロバイダの例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・@nifty ・Asahi Net ・BBエキサイト ・BIGLOBE ・DTI ・hi-ho ・OCN ・So-net ・Yahoo!BB ・ぷらら | <input type="checkbox"/> |
|----|---|--------------------------|

| | | |
|----|---|--------------------------|
| 22 | <p>光回線とプロバイダをセットで契約できるか？</p> <p>光回線とプロバイダがセットで契約できない場合、利用料金の支払いが別々になるなど、手間が増えることが多い。セットで申し込める光回線とプロバイダを選んだほうが手間が省け、また、料金が安いこともあるのでオススメ。大手の光回線なら、基本的にセットで申し込める。</p> | <input type="checkbox"/> |
|----|---|--------------------------|

| | | |
|----|---|--------------------------|
| 23 | <p>プロバイダのインターネットへの接続方法を確認したか？</p> <p>プロバイダがインターネットに接続する方法に、「IPv6 IPoE + IPv4 over IPv6(※)」というものがある。この接続方法を使うと、通信速度が速くなるが多い。(ただし、環境にもよるので、必ずしも通信速度が速くなるとは限らない)通信速度が速くなる可能性を高めたい人は、「IPv6 IPoE + IPv4 over IPv6」に対応しているかどうか、プロバイダに確認するとよい。</p> <p>【「IPv6 IPoE + IPv4 over IPv6」とは？】</p> <p>今までは「IPv4(インターネット・プロトコル・バージョン・フォー)」という通信のルール(プロトコル)が主流だったが、新しく「IPv6」というプロトコルが「IPv6(インターネット・プロトコル・バージョン・シックス)」では、通信するときに混雑していない経路を使えるため、速い速度で通信できる。この速い通信速度でインターネットを利用できる方法が、「IPv6 IPoE + IPv4 over IPv6」。</p> <p>【プロバイダ各社によって「IPv6 IPoE + IPv4 over IPv6」接続のサービス名が違う】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・v6プラス(GMOとくとくBB、So-netなど) ・transix(ドコモnetなど) ・IPv6オプション(BIGLOBE) ・IPv6高速ハイブリッド IPv6 IPoE + IPv4 (Yahoo! BB) ・OCN v6アルファ(OCN) ・ぷららv6エクスプレス(ぷらら) <p>※「IPv6 IPoE + IPv4 over IPv6」接続を利用するためには、ひかり電話の契約や、プロバイダ指定の無線LANルーターのレンタルなどが必要になることがある。 申し込む前に、必ずプロバイダに確認すること。</p> | <input type="checkbox"/> |
|----|---|--------------------------|

4. 申し込みで余計な手間やお金をかけないためのチェックリスト

| | | |
|----|---|--------------------------|
| 24 | <p>家に「光コンセント」があるかを確認したか？</p> <p>光回線を導入したことがある家＝「光コンセント(※)」がある家の場合、「無派遣工事」になり、工事費が2,000円ほどで済むことがある。また、立ち会いが不要になるため、好きなときに開通できる。 ※無派遣工事を行えるのは、ドコモ光、ソフトバンク光などの光コラボ(※)系の光回線のみ。 auひかり、NURO光、eo光などの光コラボでないものは対象外になる。 ※「無派遣工事」ができる状態でも、作業員を派遣されてしまうと、高い場合は2万円ほどの工事費がかかってしまう。</p> <p>【「光コンセント」があっても、「無派遣工事」の対象外となる例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NTT側に、その家の「光コンセント」の情報がない ・すでにある「光コンセント」とは違う場所や部屋に、別の「光コンセント」を増設したい場合 ・無派遣工事で自分で接続しても、インターネットにつながらない場合は、配線が断線しているか故障している可能性が高いので派遣工事が必要 ・以前その部屋に住んでいた人が光コンセントを利用していない場合、NTTに光コンセントの登録がないため派遣工事が必要(新築など) ・光回線を乗り換える場合 フレッツ光から光コラボへ乗り換える場合と、光コラボから別の光コラボへ乗り換える場合は、工事自体が不要 詳細はチェック項目の36番と37番を参照 <p>【*用語解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光コンセント 光回線につなぐために必要なコンセント。 一体型(壁にくっついているタイプ)と分離型(壁からケーブルでつながっているタイプ)の2種類がある。 ・光コラボ 従来、NTTの光回線は、NTTが独占して販売していた。しかし、2015年から、NTTの光回線の販売権限を他社に貸し出し始めた。他社がNTTから借りて、販売している光回線が、「光コラボ」と呼ばれる。 | <input type="checkbox"/> |
|----|---|--------------------------|

| | | |
|----|--|---|
| 25 | <p>インターネット上で申し込みを受け付けている正規代理店や、近所の家電量販店のキャッシュバックを確認したか？</p> <p>インターネットで申し込みを受け付けている正規代理店(*)や、家電量販店を通して光回線を申し込むと、オトクなキャンペーンやキャッシュバックを受けられることがある。 ただし、キャッシュバックの条件がとて複雑なお店もあるので、必ず「適用に必要な条件」と「適用外になる条件」をよく確認する。 ちなみに、キャッシュバックの手続き方法が書いてあるメールは、契約書に記載のメールアドレスに送られてくる。 メールが届いてから一定期間が過ぎると、キャッシュバックを受け取れなくなるため、必ずメールを確認すること。</p> <p>【詳細説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話や訪問で営業してきた代理店は選ばないほうが無難 ・キャッシュバックなどの特典が付いていないことが多い ・キャッシュバックの金額が10万円以上など、あまりに高額な場合、受け取りの条件が複雑なことがほとんどのため注意 ・インターネットの正規代理店と家電量販店のどちらのほうがオトクなのかは、時期や場所による ・最寄りの家電量販店のキャンペーンと、正規代理店のキャンペーンを比較してみるとよい ・キャッシュバックを受け取るために契約書などの書類一式が必要になることがあるため、書類は一箇所にまとめて保管しておく安心 <p>【キャッシュバックをもらうためにチェック】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もらえる最大額の確認 ・いつ受け取れるか確認 ・もらうための条件を確認 ・もらうまでの流れを確認(申請などの期日が定められているので特に確認) <p>【*用語解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正規代理店 <p>光回線やプロバイダを、事業者に代わって販売しているお店のこと。</p> | □ |
| 26 | <p>キャッシュバックの金額の高さに惹かれて、光回線の種類を選んでいないか？</p> <p>「10万円キャッシュバック」というような高額なキャッシュバックは、付けなければいけないオプション料金が高かったり、キャッシュバックの申請に非常に手間がかかったり、振込までに長期間かかったりすることがほとんど。 そのため、一見オトクに見えても、トータルで見るとあまりオトクでないことが多い。 キャッシュバックの金額の目安は、1万円～3万円。 それ以上高い場合、条件が複雑なことが多い。 ※当サイトで紹介しているキャッシュバックキャンペーンの中には3万円以上のものもありますが、悪質なものは紹介していないのでご安心ください。</p> | □ |
| 27 | <p>不要なオプションに加入していないか？</p> <p>「実はいらなかった」というオプションも多数存在するため、申し込もうとしているオプションは本当に必要か、確認する。 ※割引のために申し込んでいるオプションがある場合は、途中でそのオプションを解約できるか確認しておく。</p> <p>【人によっては不要なオプションの例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひかり電話(*)：固定電話を使わない人には必要ない ・光テレビ：BS・CS放送、専門チャンネルを視聴できるが、見ないなら不要 ・無線LANルーターレンタル：すでにルーターを持っている人には必要ない <p>持っていないとしても、自分で買ったほうが安く済むことがある ルーターのスペックについては、47番、48番、49番のチェック項目を参照 ※「IPv6 IPoE + IPv4 over IPv6(※)」対応のプロバイダを選んでいる場合は、指定された無線LANルーターでないと使えないことがあるため、注意。 自分で購入できるものもあるので、規格を聞いておく。 光回線の業者から買う・レンタルするよりも、Amazonなどで安く済むことがある。</p> <p>【*用語解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひかり電話 <p>光回線業者が、光ファイバーケーブルを利用して提供している電話のこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IPv6 IPoE + IPv4 over IPv6 <p>今までは「IPv4(インターネット・プロトコル・バージョン・フォー)」という通信のルール(プロトコル)が主流だったが、新しく「IPv6」というプロトコルが現れた。 「IPv6(インターネット・プロトコル・バージョン・シックス)」では、通信するときに混雑していない経路を使えるため、速い通信が可能。 この速い通信速度でインターネットを利用できる方法が、「IPv6 IPoE + IPv4 over IPv6」。</p> | □ |
| 28 | <p>途中から有料になるオプションがないかを確認したか？</p> <p>一定期間は無料で使えて、その後は有料というオプションもある。 無料期間の間だけ使うのであれば、有料になる前に解約することを忘れずに。</p> | □ |
| 29 | <p>使用した通信量に関係なく、料金が変わらない定額プランか？</p> <p>インターネットをよく使ったり、動画視聴、オンラインゲームなどをする人は、使用した通信量に関係なく一定の料金を支払う定額プランがオススメ。 定額プランの月額料金は4,000円～5,000円ほど。 一方、インターネットを少ししか使わない人には、使用した通信量に応じて、月額料金が変化するプランがある。 たとえば、1ヶ月に使った通信量が200MBまでなら2,800円ほどだが、200MBより多く使うと、使用した通信量に応じて徐々に料金が上がり、1,200MB以上になると上限料金の5,800円となることも。 200MBの目安は、YouTubeの高画質動画(720p)の視聴で18分ほどに当たり、これ以上利用する可能性のある人は、契約する会社とプランの相談をして決めた方がよい。</p> | □ |

| | | |
|----|---|---|
| 30 | 違約金がかからずに解約できるタイミング(時期)を確認したか？ | |
| | <p>光回線を解約するときに少しでも損をしないために、オペレーターに「違約金がかからない月は何年目の何月か(更新月)」を確認しておくといい。 ※契約をしたものの、解約をしたい場合は、「電気通信事業法」によって契約してから8日以内なら違約金なしで解約できる。この場合、「契約してから8日以内」であって、「工事してから8日以内」ではないため注意。</p> | □ |
| 31 | キャッシュバックの受け取りの手続き期限を、カレンダーなどに記録したか？ | |
| | <p>キャッシュバックの受け取りは、光回線が開通してから1ヶ月以上かかるケースが多い。受け取ることを忘れてしまう人が多いため、必ず手帳やカレンダーなどに記録しておく。</p> | □ |
| 32 | 工事の予約が取れるのはいつか、確認したか？ | |
| | <p>引越しシーズンなどの混み合う期間には、工事の予約がなかなか取れないことがある。2～3週間、場合によっては1～2ヶ月も待たなければならないことも…。工事が完了するまでは、インターネットが使えないことを忘れないように。</p> | □ |
| 33 | 開通工事の日程は、土日祝や夜間を避けられるか？ | |
| | <p>土日祝や夜間に開通工事をする場合、工事代金が別途3,000円、もしくはそれ以上の追加料金がかかることが多い。 ※例：ソフトバンク光の場合 (宅内のLANケーブルを再利用するか、LANケーブルを新設するかで、料金が変わる。前者が安く、後者が高い) 夜間(17時～22時)は、追加料金が2,580円 or 6,900円 深夜(22時～8時)は、追加料金が5,160円 or 17,300円</p> | □ |
| 34 | 開通工事のあとに、予定を入れていないか？ | |
| | <p>作業員は1日に複数の作業を担当しているため、どこかの作業でトラブルが起こると、指定した時間に遅れることがある。そのため、指定した時間のあとに予定を入れる場合は、余裕をもって入れた方がよい。 【詳細説明】 NURO光は工事が2回必要(宅内と屋外)で2日かかる。</p> | □ |
| 35 | 開通工事をするまで、インターネットの使用方法について計画を立てたか？ | |
| | <p>転居の場合や光回線の会社を乗り換える場合、開通工事の日程が遅くなると、使えない期間が長引くことがある。開通工事を終えるまでインターネットが使えないので、その間の対策を考えておくとよい。 たとえば、スマホのテザリング(*)を利用したり、モバイルルーター(*)をレンタルする手もある。 光回線の会社によっては、光回線が開通するまでの間モバイルルーターを貸してくれるところもあるため、確認するとよい。(ソフトバンク光など) 【詳細説明】 光回線の系列は、基本的に以下の4つに分かれている。 ・NTTの回線で運営「フレッツ光」 ・NTTの回線を別会社が使って運営「光コラボ」(ドコモ光、ソフトバンク光など) ・KDDIの回線で運営「auひかり」 ・電力会社の回線で運営「eo光」「コミュファ光」など 以下のように乗り換える場合、乗り換え先の光回線が開通してから、乗り換える前の光回線を解約すれば、インターネットを使えない期間がなくなる。 ・フレッツ光、光コラボ →auひかり、NURO光、電力会社系 ・auひかり、NURO光、電力会社系 →フレッツ光、光コラボ フレッツ光・光コラボから、別の光コラボへ乗り換える場合は、工事が不要で、インターネットを使えない期間はない。 【詳細説明】 ・テザリング スマホからWi-Fiを飛ばす機能のこと。 詳しくはチェック項目1番の「もっと詳しく」で確認できる。 ・モバイルルーター Wi-Fiを発信している機械のこと。 詳しくはチェック項目1番の「もっと詳しく」で確認できる。</p> | □ |

| | | |
|----|--|---|
| 36 | <p>【フレッツ光から光コラボへ乗り換える人へ】 乗り換えに必要な「転用承諾番号」を取得したか？</p> | □ |
| | <p>フレッツ光から光コラボ(*)へ乗り換える場合は、「転用承諾番号」というものが必要。 この番号がないと、転用(*)の申し込みができない。 申し込む前に、電話かWebサイトから必ず取得すること。</p> <p>【「転用承諾番号」の取得ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NTT東日本 ・NTT西日本 <p>【詳細説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光コラボ <p>従来、NTTの光回線は、NTTが独占して販売していた。 しかし、2015年から、NTTの光回線の販売権限を他社に貸し出し始めた。 他社がNTTから借りて、販売している光回線が、「光コラボ」と呼ばれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転用 <p>フレッツ光から光コラボへ乗り換えること。 転用すると、月々の料金がフレッツ光のときよりも安くなることが多い。 また、転用においては工事が不要のため、新規で開通するよりも手間がかからない。</p> | |

| | | |
|----|--|---|
| 37 | <p>【光コラボから別の光コラボへ乗り換える人へ】 乗り換えに必要な「事業者変更承諾番号」を取得したか？</p> | □ |
| | <p>光コラボ(*)から別の光コラボへ乗り換える場合は、「事業者変更承諾番号」というものが必要。 この番号がないと、乗り換えるときに工事が必要になってしまい、余計な手間と工事費がかかってしまう。 「事業者変更承諾番号」は、現在契約している光コラボの事業者にお問い合わせると、取得できる。</p> <p>【詳細説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光コラボ <p>従来、NTTの光回線は、NTTが独占して販売していた。 しかし、2015年から、NTTの光回線の販売権限を他社に貸し出し始めた。 他社がNTTから借りて、販売している光回線が、「光コラボ」と呼ばれる。</p> | |

5.乗り換えで失敗しないためのチェックリスト

| | | |
|----|---|---|
| 38 | <p>ひかり電話を利用しているか？</p> | □ |
| | <p>「ひかり電話(*)」を利用している場合、光回線を乗り換えると、電話番号を引き継げないことがある。 「フレッツ光」から「光コラボ(*)」へ乗り換える場合や「光コラボ」から「別の光コラボ」へ乗り換える場合は、同じ電話番号が使える。 電話番号が変わってしまうパターンについては、下の「もっと詳しく」で確認できる。</p> <p>【詳細説明】</p> <p>光回線を乗り換えるときに電話番号が変わる可能性があるのは、系列が違う光回線に乗り換えた場合。 光回線の系列は、基本的に以下の4つに分かれている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NTTの回線で運営「フレッツ光」 ・NTTの回線を別会社が使って運営「光コラボ」(ドコモ光、ソフトバンク光など) ・KDDIの回線で運営「auひかり」 ・電力会社の回線で運営「eo光」「コミュファ光」など <p>ただし、NTTや電電公社時代のアナログの電話番号(電話加入権で買い取った電話番号)をそのまま利用している場合は、違う系列の光回線に乗り換えても、電話番号を引き継ぐことができる。</p> <p>【*用語解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひかり電話 <p>光回線の運営会社が提供している電話サービス。 ひかり電話は電話線ではなく、光回線を利用している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光コラボ <p>従来、NTTの光回線は、NTTが独占して販売していた。 しかし、2015年から、NTTの光回線の販売権限を他社に貸し出し始めた。 他社がNTTから借りて、販売している光回線が、「光コラボ」と呼ばれる。</p> | |

| | | |
|----|---|---|
| 39 | <p>プロバイダメールを使っているか？</p> | □ |
| | <p>プロバイダ(※)が提供している「プロバイダメール(.ocnなど)」を使っている場合、プロバイダを変更したら、そのメールアドレスは使えなくなってしまう。 そのため、プロバイダメールで色々なアカウント登録などを行っている場合は、新しいメールアドレスになってしまうと、変更の手間がかかってしまう。 また、仕事で使っている場合は、変更して大切なメールが受け取れなくなってしまう、なんてことも・・・。</p> <p>【詳細説明】</p> <p>今まで通りのメールアドレスを利用できるサービスを提供しているプロバイダがほとんどのため、プロバイダメールをそのまま使いたい方は、プロバイダに連絡するといいい。 その場合の料金は、月額0円～500円であることが多い。</p> | |

| | | |
|------------------------------------|--|--------------------------|
| 40 | <p>現在契約している光回線とプロバイダを、解約するか？</p> <p>光回線の解約では、解約の連絡をした当日に解約手続きが完了することはほとんどない。 また、光回線によっては毎月の締め日が月末ではなく、15日や20日のところもある。 締め日を1日でも過ぎてしまえば、使わない1か月分の料金を払うことになるので、締め日を確認して早めに連絡をするとよい。 また、「光回線は解約したけどプロバイダ(*)を解約し忘れた」という人もいるため、プロバイダの解約も忘れずに。 フレッツ光から光コラボへ乗り換える人は、フレッツ光を解約する必要はない。 詳細はチェック項目42番を参照。 また、光コラボから別の光コラボへ乗り換える人は、チェック項目37番で紹介した「事業者変更承諾番号」を利用して乗り換えの申し込みをすれば、解約手続きをする必要はない。</p> <p>【*用語解説】</p> <p>・光コラボ 従来、NTTの光回線は、NTTが独占して販売していた。 しかし、2015年から、NTTの光回線の販売権限を他社に貸し出し始めた。 他社がNTTから借りて、販売している光回線が、「光コラボ」と呼ばれる。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 41 | <p>違約金や、分割払いの工事費の払い残しがないかを確認したか？</p> <p>思わぬ違約金、工事費の残債が発生することがあるため、きちんと確認すること。 たとえば、光回線が2年(24ヶ月)契約で、工事費を30ヶ月の分割払いの場合、契約してから2年後に解約しようとする 30ヶ月経っていないため工事費は全額払い終わっていない。 そのため、解約時に工事費の残債6ヶ月分(30ヶ月-24ヶ月)が一括で請求されてしまう。 光回線が2年契約で、工事費を30ヶ月の分割払いの場合、違約金・工事費を払わずに解約できるのは、2回目の更新月 つまり契約してから4年後になる。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 42 | <p>【フレッツ光から光コラボへ乗り換える人へ】 フレッツ光を解約しようとしていないか？</p> <p>フレッツ光から光コラボ(*)へ転用(*)する場合は、回線そのものはフレッツ光のときと同じものを使用する。 そのため、フレッツ光を解約する必要はない。 うっかり解約することのないように注意。</p> <p>【詳細説明】</p> <p>光回線の系列は、基本的に以下の4つに分かれている。 ・NTTの回線で運営「フレッツ光」 ・NTTの回線を別会社が使って運営「光コラボ」(ドコモ光、ソフトバンク光など) ・KDDIの回線で運営「auひかり」 ・電力会社の回線で運営「eo光」「コミュファ光」など</p> <p>【*用語解説】</p> <p>・光コラボ 従来、NTTの光回線は、NTTが独占して販売していた。 しかし、2015年から、NTTの光回線の販売権限を他社に貸し出し始めた。 他社がNTTから借りて、販売している光回線が、「光コラボ」と呼ばれる。</p> <p>・転用 フレッツ光から光コラボへ乗り換えること。 転用すると、月々の料金がフレッツ光のときよりも安くなることが多い。 また、転用においては工事が不要のため、新規で開通するよりも手間がかからない。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 40 | <p>【フレッツ光から光コラボへ乗り換える人へ】 プロバイダを解約する必要があるかを確認したか？</p> <p>フレッツ光から光コラボ(*)へ乗り換える人は、プロバイダ(*)を解約しなければならない場合と、解約しなくてもよい場合がある。 解約の必要があるかは、契約をしているプロバイダへ連絡し、確認するとよい。 解約することで、違約金が発生することもあるのでプロバイダと一緒に確認すること。</p> <p>【*用語解説】</p> <p>・光コラボ 従来、NTTの光回線は、NTTが独占して販売していた。 しかし、2015年から、NTTの光回線の販売権限を他社に貸し出し始めた。 他社がNTTから借りて、販売している光回線が、「光コラボ」と呼ばれる。</p> | <input type="checkbox"/> |
| <p>6.工事で失敗しないためのチェックリスト</p> | | |
| 44 | <p>家の壁に穴をあけても問題ないか、管理会社や家族に確認したか？</p> <p>作業員に「外壁への穴あけ、ビス止め(ネジのようなもの)が必要」と言われることがある。 賃貸や集合住宅の場合はトラブル回避のため、事前に管理会社に伝えて、許可を取っておく。 また、一緒に住んでいる家族がいる場合は、事前に許可を取らないと、壁に穴があくことで予期せぬケンカになることがあるため、注意。</p> | <input type="checkbox"/> |

| | | |
|----|--|--------------------------|
| 45 | <p>「ONU」の設置場所を決めたか？</p> <p>ONU(※)という、インターネットに接続するために必要な機械がある。 開通工事の当日、作業員がONUを持ってきてくれるので、どこに設置するか決めておく必要がある。</p> <p>【*用語解説】</p> <p>・ONU(Optical Network Unit オーエヌユー) 光回線でインターネットを利用するのに必要な機械のこと。 無線LANルーターやパソコンなどの端末を有線でインターネットにつなぐためにはLANケーブルが必要だが、LANケーブルと光回線では通信できるデータの形式が違う。 このデータの形式をそれぞれの回線に合わせて変換する機械が、ONU。 光回線終端装置(ひかりかいせんしゅうたんそうち)とも呼ばれる。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 46 | <p>部屋を片付けたか？(とくにコンセントの周り)</p> <p>光回線を家の中に引くために、作業員が家の中で作業をする。 作業員は男性が多く、とくに女性の場合は見られて困るもの(下着を干しっぱなしにしてるなど)は事前に片付けておく。 また、分離型の光コンセント(*)から出ているケーブルを曲げたり、押し込んだり、引っ張ったり、踏んだりすると、光回線が断線してしまうこともあるため、工事が終わったあとも光コンセントの周囲はキレイにしておく。</p> <p>【*用語解説】</p> <p>・光コンセント 光回線につなぐために必要なコンセント。 一体型(壁にくっついているタイプ)と分離型(壁からケーブルでつながっているタイプ)の2種類がある。</p> | <input type="checkbox"/> |

7.無線LANルーターの購入で失敗しないためのチェックリスト

| | | |
|----|--|--------------------------|
| 47 | <p>ルーターの最大通信速度を確認したか？</p> <p>光回線の通信速度が速くても、ルーター自体がその速さに対応していなければ、速い通信速度でインターネットを使えない。 ルーターのパッケージや、商品ページに、対応している通信速度が記載されている。 最大通信速度が1Gbps(=1000Mbps)の光回線の場合、1000Mbps以上の通信速度に対応しているルーターがオススメ。</p> <p>【通信速度の確認方法】</p> <p>例：1733+800Mbps(※)：5GHzでは最大1733Mbps、2.4GHzでは最大800Mbps 5GHzで1000Mbpsを超えていれば、OK。 5GHzと2.4GHzの違いについては、54番を参照。</p> <p>【*用語解説】</p> <p>・bps 「1秒間に送れるデータ量」を表している。 「bits per second(ビット・パー・セコンド)=1秒間に何ビット送れるか」の略。 bpsは基本的に、数値が高い方が速い。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 48 | <p>ルーターの同時接続台数を確認したか？</p> <p>ルーターは、同時に接続できる端末の台数に上限がある。 複数の端末がWi-Fiに接続されると、無線LANの電波が分散されて、通信速度が遅くなる。 今は家電もWi-Fiにつながるようになってきているため、ルーターへ接続される端末の数は増えてきている。 Wi-Fiにつながらない家電のWi-Fiスイッチは、オフにしておくといい。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 49 | <p>無線LANルーターの規格は「ac」か？</p> <p>無線LANには「a」「b」「g」「n」「ac」の5種類の規格がある。 「a」が一番遅く、「ac」が一番速い。</p> <p>【規格の正式名称】</p> <p>・a: IEEE802.11a ・g: IEEE802.11g ・n: IEEE802.11n ・ac: IEEE802.11ac</p> <p>【接続しているルーターの規格の確認方法(Windows10)】</p> <p>1.右下のWi-Fiマークをクリック 2.接続しているWi-Fiの「プロパティ」をクリック 3.プロトコルの末尾を確認。この画像の場合は、規格が「ac」だと分かる</p> <p>【接続しているルーターの規格の確認方法(MAC)】</p> <p>右上のWi-Fiマークを「optionキー」を押しながらクリックし、「PHYモード」の末尾をチェック。 下の画像では、規格が「n」であることが分かる。</p> | <input type="checkbox"/> |

| | | |
|-----------------------------|---|--------------------------|
| 50 | <p>LANケーブルの「カテゴリー」を確認したか？</p> <p>LANケーブル(＊)には複数の種類があり、それぞれの種類で対応している通信速度がそれぞれ異なる。最大速度が1Gbps(＊)の光回線なら、「CAT5e(カテゴリー5e)」か「CAT6(カテゴリー6)」のLANケーブルがオススメ。カテゴリーを確認する場合、ケーブルに「CATEGORY 6」というようにカテゴリーが直接書かれているものは、そのままケーブルに書いてある文字を確認すればいい。ケーブルにカテゴリーが書かれていないものは、ケーブルに記載されている規格や型番のような文字(EIA-568-B.2-1のような文字列)を検索すると、そのケーブルのカテゴリーが分かる。(EIA-568-B.2-1は、カテゴリー6の規格名)</p> <p>【LANケーブルのカテゴリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CAT5(カテゴリー5) : 100Mbps(対応する通信速度) ・CAT5e(カテゴリー5e) : 1Gbps ・CAT6(カテゴリー6) : 1Gbps ・CAT7(カテゴリー7) : 10Gbps <p>【＊用語解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LANケーブル <p>有線でインターネットにつなぐために必要なケーブルのこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・bps <p>「1秒間に送れるデータ量」を表している。 「bits per second(ビット・パー・セコンド)＝1秒間に何ビット送れるか」の略。 bpsは基本的に、数値が高い方が速い。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 51 | <p>ルーターの有線LANの端子は、「1000BASE-T」または「10GBASE-TX」か？(伝送速度は1000Mbps以上か？)</p> <p>有線LANの端子は、速さ別に以下の4つに分かれている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10BASE-T(最大転送速度: 10Mbps(＊)) ・100BASE-TX(最大転送速度: 100Mbps) ・1000BASE-T(最大転送速度: 1Gbps) ・10GBASE-TX(最大転送速度: 10Gbps) <p>1・2が遅く、3・4が速い。 基本的には、「1000BASE-T」か、「10GBASE-TX」を選ぶといい。 端子の規格を調べるには、ルーターの型番を検索すること。 「有線規格」「伝送速度」といった項目に、記載されている事が多い。</p> <p>【＊用語解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・bps <p>「1秒間に送れるデータ量」を表している。 「bits per second(ビット・パー・セコンド)＝1秒間に何ビット送れるか」の略。 bpsは基本的に、数値が高い方が速い。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 52 | <p>家広い場合、メッシュWi-Fiを検討したか？</p> <p>2階建てや、3LDKなどの広い家の場合、メッシュWi-Fi(＊)を使うことで通信速度が改善されることがある。 「通信速度は遅くてもいいから、広い家のどこでもWi-Fiを使いたい」という場合は、中継機(※)を使うとメッシュWi-Fiよりも安く済む。</p> <p>【＊用語解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メッシュWi-Fi <p>複数のルーターが相互に通信する機能を持つ無線LANルーターのこと。 複数のルーターのうち、どのルーターからも、安定した電波が発信される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中継機 <p>Wi-Fiの電波を橋渡しする機械のこと。 元々のルーターの電波がギリギリ届くところに中継機を置くと、中継機が電波を受け取って、その先のエリアにも電波を発信してくれる。 親機よりも通信速度は落ちやすい。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 8.開通した後にやることのチェックリスト | | |
| 53 | <p>実際にインターネットに接続できるか確認したか？</p> <p>光回線を契約し、工事が終わったら、きちんとインターネットに接続できるかチェックする。 また、通信速度も確認しておく。 Fast.comというサイトにアクセスすると、回線速度を測定できる。 通信速度が遅い場合は、本ページの56番以降をチェックするとよい。 ※参考: 2.0Mbps以上あれば、YouTubeの高画質動画(720p)を快適に閲覧できる</p> | <input type="checkbox"/> |
| 54 | <p>Wi-Fiの名前を設定したか？</p> <p>Wi-Fiの名前は、デフォルト設定の場合、暗号のような文字列のため、わかりにくくなってしまふ。 そのため、Wi-Fiはわかりやすい名前に設定しておく、Wi-Fiを接続するときに便利。 作成方法は、Wi-Fiの親機やONUの説明書に書いてある。 ※Wi-Fiの名前はお隣さんなどにも見えるので、自分の本名など、個人情報がわかる名前にはしないように注意。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 55 | <p>契約時の割引オプションの中で、不要なオプションの解約をしたか？</p> <p>「最初の月は無料だが、2ヶ月目から有料」というようなオプションに入っている場合、そのオプションが不要であるなら忘れずに外す。</p> | <input type="checkbox"/> |

9.通信速度が遅いと感じたときに、速度を改善するためのチェックリスト

| | | |
|----|---|--------------------------|
| 56 | <p>ONU(※)、ルーターの電源を落とし、コンセントを一度抜き、再起動したか？</p> <p>ONUやルーターなどの機器が高温になっていることが原因で、インターネットの通信速度が遅くなることもある。一度電源を切ってからコンセントを抜いて、10~20分程度待つてから、もう一度コンセントを入れて再起動すると、通信速度が改善することがある。 ※再起動してから3分ほどはインターネットにつながらないものがあるため、再起動後は数分間待つといい。</p> <p>【*用語解説】</p> <p>・ONU(Optical Network Unit オーエヌユー) 光回線でインターネットを利用するのに必要な機械のこと。 無線LANルーターやパソコンなどの端末を有線でインターネットにつなぐためにはLANケーブルが必要だが、LANケーブルと光回線では通信できるデータの形式が違う。 このデータの形式をそれぞれの回線に合わせて変換する機械が、ONU。 光回線終端装置(ひかりかいせんしゅうたんそうち)とも呼ばれる。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 57 | <p>周波数「2.4GHz」と「5GHz」の違いを理解しているか？</p> <p>Wi-Fiの周波数は「2.4GHz」と「5GHz」の2種類。 Wi-Fiの名前の末尾が「g」のものが「2.4GHz」で、「a」のものが「5GHz」。 通信速度が遅い場合は、別の周波数につなぐと速くなる可能性がある。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 58 | <p>ルーターの近くに電波を発している家電がないか？</p> <p>家電の電波が、Wi-Fiの電波に干渉し、通信速度が遅くなることもある。 特に、電子レンジには要注意。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 59 | <p>ルーターの周りにモノが置かれていないか？</p> <p>ルーターの周りにモノが置かれていると、Wi-Fiの電波がさえぎられてしまい、電波の届く範囲が狭くなり、電波強度が下がってしまう。 また、金属や鏡の近くにルーターを置くと、電波が反射し、範囲が狭くなることもある。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 60 | <p>ルーター本体に布をかぶせていないか？</p> <p>ルーターに熱がこもりやすくなり、ルーターの性能が落ちてしまう。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 61 | <p>アンテナの向きは確認したか？</p> <p>Wi-Fiの電波が広がる方向に遮蔽物があると、通信速度が遅くなることもある。 アンテナがついているルーターの場合、電波はアンテナに対して垂直に広がる。 アンテナが付いていないルーターの場合、電波は360度方向に広がる。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 62 | <p>ブラウザのキャッシュを削除したか？</p> <p>キャッシュ(※)を削除することで、動作が早くなることもある。</p> <p>【Google Chromeでキャッシュを削除する方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.右上の「⋮」をクリック 2.「その他のツール」をクリック 3.「閲覧履歴を消去」をクリック 4.「Cookie と他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」の横にあるチェックボックスにチェックを入れる 5.「データを削除」をクリック <p>【*用語解説】</p> <p>・キャッシュ 一時的なデータ、履歴のようなもの。 一度開いたWebページのデータを保存しておく、次に同じページを開くときに、スムーズに開く。 これがキャッシュのメリット。</p> | <input type="checkbox"/> |

| | | |
|----|---|--------------------------|
| 63 | サポートデスクに通信障害を確認したか？ | <input type="checkbox"/> |
| | まれに、回線・プロバイダに通信障害が起きていることが原因で、通信速度が遅くなっていることがある。 【主要各社の障害情報サイト】 <ul style="list-style-type: none">・フレッツ光東日本・フレッツ光西日本・auひかり・ソフトバンク光・ドコモ光・eo光・NURO光 | |

このチェックシートに関する詳しい解説は、以下のページにてご確認ください。

<https://check-list.jp/1070>

© CHECK-LIST